

ガムラン音楽体験講座 ～ジャワの音楽を聴いてみよう！演奏を体験してみよう！～

ジャワ・ガムランは、インドネシアに古くから伝わる合奏音楽です。ガムラン(Gamelan)という言葉は、ジャワ語のガムール(Gamel/打つ)という言葉からきたといわれ、黄金色に光る青銅製打楽器を中心に、太鼓、木琴、弦楽器、歌などが加わります。ガムランは、地域ごとに様々な様式のものが見られますが、「ランバンサリ」の演奏する中部ジャワのガムランは、宮廷音楽として発展したものであり、おもに「音楽の都ソロ」の様式を取り入れています。様々なガムラン様式の中でも最も大規模で、かつ最も洗練されたものです。儀式用の荘厳な曲、しっかりと落ち着いた曲、激しい情熱的な曲、コミカルなかわいらしい曲など、曲の種類も豊富で、踊りや影絵芝居ワヤンの伴奏としても使われます。

今回の「ガムラン音楽体験講座」では、このような多彩なガムラン音楽の演奏鑑賞と演奏体験を通じて、音楽の多様性、可能性の広さを実感し楽しんでいただければと思います。



ガムラン演奏・ワークショップ指導

ガムラングループ・ランバンサリ

インドネシア中部ジャワのガムランを演奏するグループ。1985年結成以来、自主公演の他、各種イベントへの参加、初級講座やワークショップの開催、学校の芸術鑑賞教室等、幅広い活動を行っている。2002年ソウル公演「日韓文化交流事業～ジャワのガムランと舞踊」を行う。2004年インドネシアの人気女形舞踊家ディディ・ニニ・トウォ氏との共演により、ランバンサリ結成20周年特別記念公演「青銅音曲VI」公演を開催。同公演をライブ収録したDVD「万華鏡」(JMVK-1002)をおおらいムービーズより発売。2004年テレビ朝日「タモリ倶楽部」「題名のない音楽会21」、2006年日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」に出演。同年ケンタッキーフライドチキンCM音楽担当。1999年よりランバンサリ事業部「多聞天」を開設し、ランバンサリ・スタジオにてパティック講座をはじめとするアジア関連講座、コンサート等を主催している。

<http://www.lambangasari.com>



ジャワ古典舞踊 小島夕季

東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。インドネシア国費留学生としてインドネシア国立芸術大学スラカルタ校舞踊科にてジャワ古典舞踊を学ぶ一方、マンクヌガラン王宮の舞踊をタルウォ氏に師事。2002年より毎月上野公園水上音楽堂にてジャワ舞踊公演「十六夜コンサート」を開催。池田聖智子ダンススタジオ「スフェール・グノシェンヌ」講師。

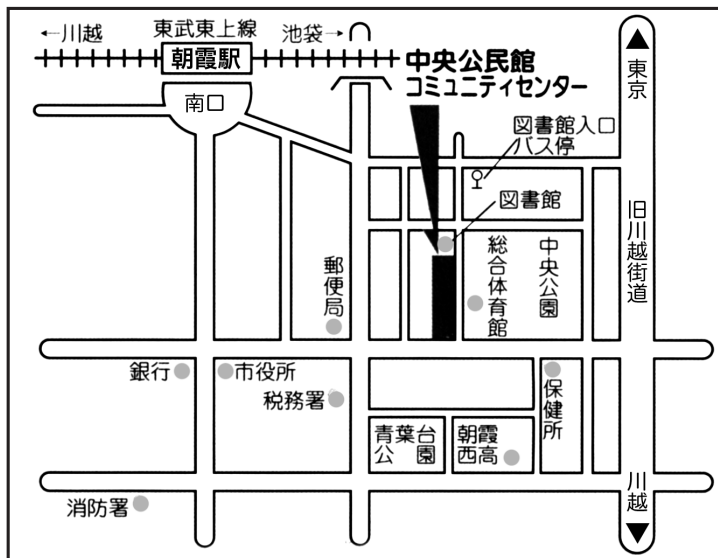


<http://www.h5.dion.ne.jp/~melati/>



朝霞市中央公民館

〒351-0016 埼玉県朝霞市青葉台1-7-1
TEL : 048-465-7272 FAX : 048-465-7297
e-mail : tyuo-kom@city.asaka.saitama.jp



「おや、なんだろう」と赤ちゃんが初めて出会う外界の出来事を純真無垢な心で見つめる円らかな瞳は真剣そのものです。好奇心を大人になっても持ち続けた科学者や芸術家は新しい発見、発明、創造をし、人類に文明をもたらしました。私達はもう一度科学や芸術の原点に戻り、好奇心を持ち、科学が美しく、楽しいものであると感じられるような豊かな心が市民の中に芽生えるお手伝いをさせていただきます。

科学芸術学際研究所 ISTA

〒351-0036
埼玉県朝霞市北原2-5-28
鈴木第2ビル-211号室
TEL / FAX
■ 048-456-7271
e-mail
■ ista-desk@npo-ista.org
ホームページ
■ <http://www.npo-ista.org/>

- 東武東上線 朝霞台駅
武蔵野線 北朝霞駅 より徒歩12分
- バス 市内循環バス
宮戸又は宮戸交番前 下車

